

平成25年度独立行政法人国立美術館契約監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成26年2月19日（水）東京国立近代美術館4階会議室																												
出席委員 （敬称略）	○委員長 宝木範義（明星大学造形芸術学部教授） ○委員 高橋明也（三菱一号館美術館館長） 高場一博（弁護士） 黒田亮子（監事，元群馬県立館林美術館館長） 鈴木 清（監事，公認会計士）																												
議事	1 平成25年度契約監視委員会審査対象契約件数について 2 平成24年度契約監視委員会後の契約について 3 平成25年契約点検結果について 4 平成26年契約事前点検結果について 5 平成25年における公益法人等への会費支出状況について																												
議事概要	<p>議事1 平成25年度契約監視委員会審査対象件数について</p> <p>（1）平成24年審査対象件数のうち平成25年度審査対象契約件数</p> <table border="1"> <tr> <td>（競争性のない随意契約）</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>（1者応札・応募であったもの）</td> <td>15件</td> </tr> </table> <p>（2）平成25年審査対象契約件数 113件</p> <p>（3）平成26年契約事前点検審査対象契約件数</p> <table border="1"> <tr> <td>（競争性のない随意契約）</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>（1者応札・応募であったもの）</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td>（新規案件）</td> <td>0件</td> </tr> </table> <p>（4）平成25年公益法人等への会費支出件数 4件</p> <p>議事2 平成24年度契約監視委員会後の契約について</p> <table border="1"> <tr> <td>平成24年審査対象契約件数</td> <td>151件</td> </tr> <tr> <td>競争性のない随意契約</td> <td>125件</td> </tr> <tr> <td>次回の契約時に競争性のある契約に移行予定としたもの</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>競争性のある契約に移行予定のないもの</td> <td>27件</td> </tr> <tr> <td>平成24年度限りであったもの</td> <td>97件</td> </tr> <tr> <td>1者応札・応募であった契約</td> <td>26件</td> </tr> <tr> <td>次回の契約時に改善する予定としたもの</td> <td>15件</td> </tr> <tr> <td>平成24年度限りであったもの</td> <td>11件</td> </tr> </table> <p>（1）平成24年に随意契約であったもので，次回の契約時に競争性のある契約に移行予定としていた契約1件の平成25年の契約状況は以下のとおりであった。</p> <table border="1"> <tr> <td>競争性のある契約に移行済みのもの</td> <td>1件</td> </tr> </table>	（競争性のない随意契約）	1件	（1者応札・応募であったもの）	15件	（競争性のない随意契約）	1件	（1者応札・応募であったもの）	8件	（新規案件）	0件	平成24年審査対象契約件数	151件	競争性のない随意契約	125件	次回の契約時に競争性のある契約に移行予定としたもの	1件	競争性のある契約に移行予定のないもの	27件	平成24年度限りであったもの	97件	1者応札・応募であった契約	26件	次回の契約時に改善する予定としたもの	15件	平成24年度限りであったもの	11件	競争性のある契約に移行済みのもの	1件
（競争性のない随意契約）	1件																												
（1者応札・応募であったもの）	15件																												
（競争性のない随意契約）	1件																												
（1者応札・応募であったもの）	8件																												
（新規案件）	0件																												
平成24年審査対象契約件数	151件																												
競争性のない随意契約	125件																												
次回の契約時に競争性のある契約に移行予定としたもの	1件																												
競争性のある契約に移行予定のないもの	27件																												
平成24年度限りであったもの	97件																												
1者応札・応募であった契約	26件																												
次回の契約時に改善する予定としたもの	15件																												
平成24年度限りであったもの	11件																												
競争性のある契約に移行済みのもの	1件																												

(2) 平成24年に1者応札・応募であったもので、次回の契約時に改善する予定としていた契約15件の平成25年の契約状況は以下のとおりであった。

- ① 公告期間を20日以上設けることとしたもの 2件
(うち、複数応募となったもの 1件)
- ② 再度、公告期間を20日以上としたもの 7件
(うち、複数応札となったもの 1件)
- ③ 随意契約事前確認公募を行ったもの 1件
(うち、複数応募となったもの 0件)
- ④ 契約期間中のもの 5件

(3) 個別指摘事項

映画フィルム複製製造請負業務に関しては、業務が特殊であり、国内では請け負える業者が少ないようだが、国外の業者との契約という可能性もあるので、検討して頂きたい。

議事3 平成25年契約点検結果について

平成25年審査対象契約件数	113件
随意契約	81件
美術作品の購入	39件
電気・水道・ガスの使用契約	6件
土地の購入・賃借	4件
契約の相手方が限定されるもの (展覧会に関し、相手方が指定されるものや駅電飾看板等)	3件
随意契約とすることが認められている、運送又は保管に係るもの	12件
緊急の必要により競争に付することができないもの	1件
特定の業者でなければ請け負えないもの	9件
不落随契	7件
1者応札・応募であった契約	32件

(1) 随意契約について

- ① 次回の契約時に競争性のある契約への移行を検討しているもの 1件
- ② 競争性のある契約に移行予定のないもの 20件
- ③ 競争性のある随意契約 (不落随契) 7件
- ④ 平成25年限りのもの 53件

(2) 1者応札・応募であった契約について

- ① 公告期間を20日以上とするもの 5件
- ② 再度、公告期間を20日以上とするもの 6件
- ③ 現契約の満了時に改善について検討するもの 7件
- ④ 平成25年限りのもの 15件

	<p>(3) 個別指摘事項 本部のカラー複合機の購入については、メーカーから直接購入する以外にも代理店を利用するなど工夫の余地があると思われる。</p>
	<p>議事4 平成26年契約事前点検結果について</p> <p>(1) 平成25年に競争性のない随意契約であったもので、平成26年に競争性のある契約に移行予定であるもの 1件</p> <p>(2) 平成25年に1者応札・応募であったもので、平成26年に改善を図る予定のもの 8件</p> <p>(3) 個別指摘事項 各館の価格状況等の情報共有や仕様書の統一なども今後検討して頂きたい。</p>
	<p>議事4 平成25年における公益法人等への会費支出状況について</p> <p>(1) 平成25年に支出した公益法人等への会費 4件</p> <p>(2) 個別指摘事項 特になし</p>
	<p>総括意見</p> <p>○不適正な契約と認識されるものは見受けられない。</p> <p>○予定価格の設定方法について、1者応札の場合は特に情報公開のあり方等の妥当性を検討して頂きたい。</p> <p>○国立美術館の特殊性を考慮して、随意契約の方が効率的かつ有効性があるものについては特に競争入札にこだわらず、随意契約できるような方策を考えられるのではないかと検討頂きたい。ただしその場合は契約の透明性や価格の妥当性についての的確に説明できるべきである。</p> <p>○契約監視員会において、実効的な審査を実施するために、事務局に過大な負担を求めるものではないが、可能な範囲で詳細な情報（例えば、請負工事における工事の範囲・内容・単価など契約内容を実質的に把握しうる情報）を提供する工夫をして頂きたい。</p>